

暮らし、定住、未来創造



新庄市役所 番22-2111
ファクス 22-0989

新庄市ホームページ 検索

<http://www.city.shinjo.yamagata.jp>

メール info@city.shinjo.yamagata.jp

広報 しんじょう03

2016 SHINJO PUBLIC RELATIONS NO.699



Special Edition

特集

新庄
いい
にや
風土





表紙の写真

SHINJO
ii nya
food

新庄いいにゃ風土



見慣れた食品を、新庄東山焼の小皿に盛って並べてみると、何だか新たな魅力が感じられるようです。

新庄の風土に育まれた郷土料理が、住んでいない人にとっては目新しく映ったり、日ごろ見慣れた食材も、視線を変えて新たな技術で加工に取り組み、あっと驚くものができるかもしれません。6次産業化に不可欠な、発想と連携を駆使した取り組みが、市内で進んでいます。

広報
しんじょう03
2016 SHINJO PUBLIC RELATIONS NO.699

目次◎CONTENTS

特集◎新庄いいにゃ風土

「農」と「食」がつなぐ産業の輪……………3

民話のふるさと新庄……………6

新庄市子ども芸術学校……………7

まちとび……………8

連載……………10~12

課外授業のススメ!／にこにこ子育てQ&A

しんじょう図書委員会／新庄市地域おこし協力隊通信

おしらせ+プラス……………13

おしらせ……………14

こてんぐ隊がゆく……………16

1 月末現在の新庄人

37158 (37,676人)

女 19,474人 (19,783人)
男 17,694人 (17,893人)

1月の異動

出生 25人 (24人)
死亡 41人 (45人)
転入 44人 (42人)
転出 64人 (63人)

世帯数 13,752世帯 (13,718世帯)

※住民基本台帳法の改正で外国人を含む人口集計になりました。()は1年前の日本人+外国人の数です。

市長コラム

新庄市長 山尾順紀



快挙!文部科学大臣表彰3組

2月15日(月)、教育・文化部門の市あじさい表彰および奨励・感謝状の贈呈式を市役所で行いました。表彰を受ける方が、例年の倍ぐらいいて、表彰会場に入ると圧倒されてしまいました。しかも、市の最高賞である「あじさい表彰」が個人2人、団体1つの計3つもあり、全て文部科学大臣賞受賞の功績によるのも素晴らしいことです。

明倫中2年の五島里緒さんは、「第5回命の大切さを学ぶ教室全国作文コンクール」、新庄北高1年の新井智君は、「第61回青少年読書感想文全国コンクール」で、そして日新中G組の斉藤諒君と寒河江亮太君は、「平成27年度第31回学習デジタル教材コンクール・アジア国際子ども映画祭2015」で、それぞれ文部科学大臣賞を受賞されました。スポーツの活躍は新聞などに掲載されますが、文化部門は後で結果として知らされるため、なかなか表に出る機会がありません。そのような中、今回の3組受賞は快挙であり、市民にとっても大きな誇りです。ほかに、県レベルでの読書感想文の最優秀賞受賞者など個人23人、団体5つに奨励賞を贈りました。

読書感想文の新井君は、小学生時代に、よく学校の図書館から本を借りて読んだこと、そして先生も読書を奨励していたことなどをお話してくれました。本人の才能はもちろんのことですが、本市が読書教育を推進している中でこうした結果が出ることは、大変喜ばしく、また関係者のご労苦も報われる気がします。

“デジタル”という名称からつい最近のコンクールのような気がしますが、実に31回を重ねた実績あるコンクールで輝かしい賞を受けた日新中G組、「命の大切さを学ぶ教室」で講師のメッセージをしっかり受け止め、命の大切さを周りに伝え続けて行きたいという強い想いを綴った五島さん。そして奨励賞受賞の皆さんも、その才能をさらに伸ばして欲しいと期待します。

もちろんスポーツの部門も活躍が目覚ましく、こちらは2月6日に贈呈式を行いました。表彰を受けたみなさん、誠におめでとうございました。

Special Edition

特集

新庄いいにゃ風土

「6次産業化」と聞くと、農家が加工・流通販売まで多角的に手がけることを連想しますが、実際はそれだけでなく、農家と商工業者などの連携や融合による取り組み、地産地消（生産から消費までの地域内連携）など、さまざまな形があり、全国各地で実践されています。

このような中、本市は昨年度「6次産業化推進計画」を策定しました。この計画では、農林水産業の安定・発展を実現するため、生産だけでなく、加工や流通・販売にも一体的に取り組むことにより、産み出した付加価値をできるだけ地域内で蓄積・循環させることを重視しています。「6次産業化」を「オール新庄」体制で進め、農林水産業を含む「食産業」全体を活性化しようとするものです。意欲的に取り組む農家や農産物の魅力を最大限に引き出す食品製造業者などを核に、県内の観光・教育・医療福祉など「食産業」に関わるさまざまな関係者による相互連携や協同が求められる大きな取り組みです。現在、取り組みは順調に進んでいます。



さらに広がります！

「農」と「食」がつなぐ

産業の輪

■農業を取り巻く現状

本市は、豊かな自然環境の中で農業を基幹産業としてきました。そして、中心となる稲作と他の作物などとの複合化で経営を安定させようと、畜産や園芸(花・野菜・果樹栽培など)に取り組んできました。しかし、人口減少などの社会変化に伴って主食用米の需要は減少し、価格も低迷しています。従来行っている畜産や園芸との複合経営などの対策に加え、産地化や付加価値など収益性を高める工夫や販路の拡大など、新たな戦略が求められています。

一方、本市では、小売業、卸売業が多く、最上



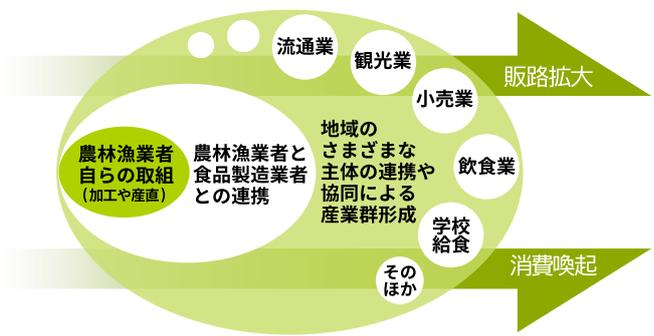
地域の商業機能の中心的機能を果たしていますが、身近な商業機能の維持という観点から、これを活性化することも緊急課題となっています。

一方、全国的に食の安全・安心が大きくクローズアップされ、消費者ニーズにかなった生産体制を整え消費者の信頼を確保することや、地産地消・食育の推進などを通して消費者との交流を拡大し、深める取り組みが各地で行われるようになりました。

また、研究機関や金融機関との連携によって新技術の導入や製品の高付加価値化を実現したり、異業種も含めた地域内企業との連携を通して地域外に新たな販路を開拓し、いわば「外貨を稼いで」いる地域もあります。

■市の6次産業化推進

市ではまちづくり総合計画の中



▲目指すべき6次産業の方向性

で、「農業所得の向上を目指し、やりがいのある農林業を確立すること、また「多様な連携を強化し、活力ある商工業を確立すること」を掲げ、各産業の振興に取り組んでいます。その実現のため6次産業化の推進はとても重要で、中長期的な視点で取り組みを進めるべきと考えており、そのキーワードとなるのが「食」と「食文化」です。

本市の農業は、基幹産業として市民生活、特に「食生活」に深い関わりを持ってきました。長い歴史を経ることで、「食生活」は「食文化」として根付き、この地域特有の

新庄の食文化発信ブランド

SHINJO
ii nya
food

新庄いいにゃ風土



6次産業化推進協議会では作業部会を編成し、さまざまな「新庄の宝」を「食の新庄ブランド」として一体的にプロモーションを行っています。既存の商品を再度見直し、消費者のニーズと重ねることで販路を生み出そうと、取り組みを続けています。その一部を紹介いたします。

■黒豆の煮豆、そば茶

(有)佐藤製餡所 / 佐藤孔一さん



「安心して食べられる」「ごまかしがない」「味がよい」を柱に、原料から厳選された素材による、あずき餡やずんだ、黒豆、金時豆、うずら豆など、煮豆商品を各種販売しています。今回、地

域固有の素材を使って商品化する取り組みを開始し、まずは黒豆の煮豆を試作しています。

新庄の食文化発信ブランド

SHINJO
ii nya
food

新庄いいにゃ風土

ブランドコンセプト

山形県新庄市は、
神室連峰をはじめとする山々に囲まれた盆地であり、
夏冬の寒暖差が激しい豪雪地帯である。
そのため食物の長期保存が求められ、様々な保存技術により、
保存食文化が発達したまちである。
雪の下で保存される野菜は甘みがあり、
寒風で干された野菜は味を凝縮させ、
低温と湿度は醗酵をじっくりと進める。
また、盆地特有の日照時間の短さは日本一であり、
昔はたびたび飢餓に見舞われたため、
豊作を祈願する祭りが受け継がれている。
そして雪に閉ざされる冬期間に、
家の中で農家が培った手業が数多く残っている。
ポツリポツリと話される言葉の中には、
愛着がもてる独特のなまりもある。新庄は…
雪国だからこそ残った生活の知恵、手業、保存技術、
そして豊作を祈りつつ、食材を残さず調理する
ありがたみの文化のまちである。

◎農林課農林振興室 ☎内線262

宝となりました。住む人がこれを正しく知り、守り、継承していくことで、郷土の誇りとなります。そしてその誇りが、定住や雇用の拡大、交流人口の増加にもつながります。

■伝統的な食文化を現代の人に広げたい

市内各界の団体により昨年結成された6次産業化推進協議会では、連携の在り方を含め、食文化を広げるためのさまざまな検討や事業展開が進められています。食文化発信にあたり、そのシンボルと

なるブランドネーム「にゃー」も生まれました。もちろん「いいにゃー（良いねー）」の「にゃー」です。

今後協議会では、商品開発・販売戦略支援はもちろん、多様な食産業ネットワークの構築を進めるなど、地域の「農」と「食」産業を活性化する活動を続けていくこととしていますが、それには産業関係機関の横の連携がとて重要で、多くの機関が連携できるように、情報交換の機会も増やしていきたいと考えています。



■豆菓子、昆布巻き・馬ガッキ・とりもつセット
枳内惣菜センター／枳内紀人さん



地域の風土や伝統に培われた食文化には、その地域の時代も多くの人に愛されるものです。郷土食や伝統料理を守り、次世代に伝えるため、材料の厳選から加工まで手間を惜しまず生産しています。地元食材を使って昔ながらの製法で商品開発を行いながら、地域の発展と情報発信に貢献していきます。現在、佐藤製餡さんとともに、大豆の「豆菓子」を試作中です。

■山菜のピクルス
山の幸いがらし／五十嵐榮さん、泰子さん



ワラビやミズなど、天然山菜を加工販売しています。無添加は勿論、殺菌方法までこだわり、首都圏など健康志向のお客様に届けられています。現在、若い層に親んでもらおうと、天然山菜のピクルスを開発中です。

■しそ巻き三昧



齋とうや／齋藤隆さん

昔ながらの「しそ巻き」を製造・販売しています。郷土食として、お茶請けやご飯のお供などとして、地域に定着しているところが、今回、幅広い世代に愛される「しそ巻き」開発に挑戦しています。



むがす とんと あったげど

民話のふるさと新庄

四方を山々に囲まれた、自然豊かな新庄市には、昔から数多くの民話や伝説が民衆の間で語られてきました。また、民話には、先人の知恵や教訓、動植物愛護の精神などが込められ、昔の家庭では子どもたちに親や祖父母が民話を語り、それらを教え伝えてきました。

現代では生活様式や家族構成の変化に伴い、家庭での昔語りはほとんどなくなりましたが、新庄市ではこれら民話を無形の文化財と捉え、「民話のふるさと新庄」として民話の魅力を発信しています。毎年2回のみちのく民話まつりを開催、市内中心部には民話を題材にしたモニュメントが設置され、訪れる人々の目を楽しませています。現在大活躍中のしんじょう広報部長「かむてん」もこの地域に伝わる伝説の一つ、神室山の天狗をモチーフにしたキャラクターです。

市内中心商店街にある民話モニュメント

市内5つのとおりに民話のモニュメントがあり、下で紹介する以外にも、こぶとり翁さまとおり(大正町通り)、笠地蔵とおり(北本町通り)があります。



▲金の茶釜とおり(駅前通り)



▲かわうそど狐とおり(大町通り)



▲鴨とり源五郎とおり(南本町通り)

新庄民話の会の活動

この地域に伝わる民話の記録・保存・伝承に取り組んでいるのが、新庄民話の会の皆さんです。昭和61年に結成し、今年で結成30周年を迎えます。

現在22名の会員が在籍し、市内の公民館や福祉施設、学校などに出向き、昔語りをを行うほか、市との共催で「みちのく民話まつり」などのイベントを実施しています。



▲新庄民話の会の皆さん

みちのく民話まつりこども語りまつり

毎年7月と10月には、「みちのく民話まつり」が開催されます。10月の秋語りは、泉田の旧矢作家住宅が会場で、囲炉裏を囲んで聴く昔語りは、まるで昔にタイムスリップしたかのような気分が味わえます。

また、毎年2月にはふるさと歴史センターで新庄こども語りまつりが開催され、市内の小学生と高校生が大人顔負けの昔語りを披露します。



▲10月に開催されるみちのく民話まつり「秋語り」の様子

新庄ふるさと歴史センター内にある「語りの部屋」では、毎週日曜日午後1時～3時(12月、1月除く)に、新庄民話の会の語り部による昔語り口演を開催しています。

語り部の皆さんが語る昔語りはどれも個性豊かで様々な話を聴くことができます。

◎詳しくは、ふるさと歴史センターへ。☎22-2188



新庄市

～創り 奏で 表現しよう～

子ども芸術学校

感情を豊かに表現する楽しさを体験し、芸術・文化に親しむ子どもを育てようと開校した新庄市子ども芸術学校。来年度の募集についてお知らせします。

平成28年度生募集中!

演劇部門 キッズシアターS

- 対象:小学4年生～中学生(15人程度)
- 活動日:月2回程度、土曜か日曜の午後
- 内容:演劇の作り方を学び、大勢での舞台づくりに挑戦します。



第8回公演「若草物語」
(平成27年12月20日/市民文化会館)

音楽部門 新庄吹奏楽団ジュニア部

- 対象:小学3年生～中学生(30人程度)
- 活動日:月2回程度、土曜または日曜
- 内容:吹奏楽の楽しさを学び、年に数回演奏会に参加します。



定期公演の様子(平成27年11月1日/市民文化会館)

表現活動部門 ちゃれんこ

- 対象:小学1年生～中学生(20人程度)
- 活動日:月2回程度、日曜日午後
- 内容:ダンスやリズム遊びをして友達をつくり、発表会をします。



第14回ちゃれんこ公演の様子
(2月21日/市民文化会館)

造形部門 パレット

- 対象:小学3～6年生(10人程度)
- 活動日:月1回、原則第4土曜日午後
- 内容:「アートな自分を見つけよう!」をテーマに、自分なりの創造力で、さまざまな物を描いたり作ったりします。



※パネルや大型材料などは準備しますが、鉛筆・絵具などは各自で持参ください。

みんなで一緒に活動しよう!



- 活動場所:市民文化会館・市民プラザ・わくわく新庄・雪の里情報館など
- 受講料:年額4,000円～5,000円、月額1,000円(部門によって異なり、材料代の実費負担のある場合があります。)
- 申込受付:3月16日(水)より社会教育課まで。
※5月15日(日)に市民プラザにて各部門の活動紹介を行います。

◎詳しくは、社会教育課へ。☎内線462

●合唱 ㊟新庄小学校合唱部(高野博校長)、沼田小学校合唱部(齋藤宏校長)、日新小学校合唱部(伊東守校長)

●絵画 桜本彩乃(新庄南高2年)、高山理央(日新小6年)

●版画 叶内彩花、岩澤彪斗(いずれも日新小6年)

●文芸 叶内美紅、笹原圭那子、梅本陽菜、庄司すみれ(いずれも新庄北高3年)、㊟新庄北高等学校文芸部(長谷川賢校長)

●そのほか 井上瑠菜(神室産業高3年/農業情報処理)、荒川静来(神室産業高3年/家畜審査)、石川智貴(神室産業高3年/高校生ものづくりコンテスト)、廣野史也(神室産業高2年/防犯標語)、高橋満里奈(萩野中2年/俳句)、大町棕(新庄小6年/囲碁)、信夫慎太郎(新庄小6年/県発明くふう展)、井上桃(萩野小6年/私の主張・僕の主張県小学生スピーチコンテスト)、鈴木健太(新庄小1年/うちよアイデア貯金箱コンクール)、㊟北辰小学校みどりの少年団(伊藤進校長/全国緑の少年団活動発表大会)

市体育協会による奨励賞

(市内団体所属の他町村在住者も記載しています。
なお市表彰との重複者は記載していません)

●功労賞 齋藤和夫(堀端野球スポーツ少年団)、齊木直利(新庄市柔道連盟)、鈴木孝彦(新庄地区野球連盟)、内山晴道(新庄地区ソフトテニス連盟)、佐藤勉(沼田北辰サッカースポーツ少年団)

●ソフトテニス 叶内彩花(日新小6年)、伊藤心音(舟形小6年)

●バドミントン 本間康真(沼田小6年)、矢口真央、今田ひなた(いずれも日新小6年)、奥山雄貴、三浦寛生(いずれも沼田小5年)

●空手 森峻己、橋見朋美(いずれも日新小5年)

●柔道 沼澤はる、溝口悠(いずれも舟形小6年)

●バスケットボール ㊟八向スポーツ少年団男子(柏倉政男団長)



2/13-14

第45回新庄雪まつり(最上公園周辺)

あいにくの雨でしたが、開会と同時に多くの子どもたちが会場を訪れ、催しやアトラクションで楽しんだり、おいしいものに舌鼓を打ったりと、思い思いに楽しんでいました。



選挙啓発高校生出前講座
(2月18日/県立新庄南高等学校)



新庄こども語りまつり
(2月20日/ふるさと歴史センター)



新庄のひなまつり展
(2月20日~/ふるさと歴史センター)

栄光をたたえて

各種大会で優秀な成績を収めた方々を表彰しました

◎は団体での受賞です

おじさい表彰

- 全日本ターゲット・パードゴルフ全国大会
in 奈良男子シニア優勝 松本宣行(新庄ターゲットパードゴルフ)
- 全国高等学校野球選手権大会準優勝
紀伊海秀(仙台育英高3年)
- 学習デジタル教材コンクール文部科学大臣賞
アジア国際子ども映画祭2015文部科学大臣賞
日新中学校G組
- 命の大切さを学ぶ教室全国作文コンクール
中学生の部文部科学大臣賞 五島里緒(明倫中2年)
- 青少年読書感想文全国コンクール高等学校の部
自由読書文部科学大臣賞 新井智(新庄北高1年)

おじさい奨励

- 自転車 佐々木徹(山形航空電子)、菅藤貴昭(山形航空電子)、大内涼雅(神室産業高3年)、山科英幸(神室産業高1年)、◎新庄神室産業高等学校自転車競技部(柴崎浩校長)
- 陸上 渡邊光(新庄市役所)、渡邊成(九里学園高3年)、石川涼音(山形城北高3年)、武田萌伽(新庄東高1年)、阪希望(日新中2年)進藤大樹、高橋里帆(いずれも新庄養護高等部3年)
- 卓球 柿崎豊(県身体障害者卓球協会新庄支部)、片見公亮(新庄東高3年)、伊藤みちる(萩野小6年)
- ソフトボール 吉田舞(上山明新館高3年)
- ボクシング 内構拳斗、菅慎吾(いずれも神室産業高1年)
- 柔道 藤原晃大、高山裕次郎(いずれも新庄東高2年)、福島佳愛(山形中央高2年)、阿部拓馬、渡部桂衣、青柳ほのか(いずれも新庄東高1年)、長澤龍志(日新小6年)、◎新庄東高等学校柔道部男子(田宮邦彦校長)
- 野球 柿崎航(鶴岡東高3年)、◎B・K(井上英樹代表)
- 弓道 菅拓也(新庄南高3年)、栗田遥加(新庄北高3年)、◎新庄北高等学校弓道部男子(長谷川賢校長)

- 空手 叶内奨也(日本体育大4年)、叶内史也(酒田南高3年)、小林未侑(大正大2年)、齋藤蓮(山梨学院大1年)、笹原渉平(酒田南2年)、齋藤沙希(天童高1年)、小林彩乃、阿部莉々子、石田竜聖(いずれも明倫中3年)、荒木翔太(新庄中3年)、森凌太(日新中1年)、小野桂輔(新庄小6年)、高橋俊輔(北辰小6年)、林弘道(沼田小5年)、川又愛莉(日新小5年)、小嶋咲良(萩野小5年)、星川遥香(萩野小4年)、後藤さらら(新庄小3年)、伊藤栞(沼田小3年)、小嶋駿太(萩野小3年)、伊藤桂寿(萩野小2年)、丹輝瑠、町田結、沼澤奈々心(いずれも日新小2年)、◎明倫中学校空手道部男子・女子(栗田正人校長)、◎新庄中学校空手道部男子(笹原啓一校長)、◎日新中学校空手部(高橋千春校長)、◎新庄市空手道スポーツ少年団男子・女子(井上大輔代表)
- バドミントン 中川楓磨(萩野中1年)、山科陽翔(北辰小6年)、金田侑真(新庄小6年)、今田竜大(日新小4年)
- 相撲 本間貴大(新庄北高2年)
- サッカー 八矢悠雅(山形中央高2年)、◎沼田北辰サッカースポーツ少年団(佐藤勉代表)
- ソフトテニス 高橋嵯和(酒田南高1年)、斎藤千空(日新小6年)
- 柔剣道 ◎新庄地区柔剣道錬成会(遠藤昭二郎代表)
- レクリエーション ◎新庄市身体障害者福祉協会(中部道子会長)
- 書道 高橋直人(新庄小6年)、
- 読書感想文 松本夏歩(新庄北高1年)、荒澤美紅(新庄中2年)、浅沼音葉(日新小5年)、高橋一吹(新庄小2年)、伊藤諭(日新小2年)



雪の里まつり
(2月7日/雪の里情報館)



新庄雪まつり前夜祭
(2月12日/ゆめりあ周辺)



新庄市内郵便局と災害協定締結
(2月16日/市役所)

教室では学べない

高校生の教科外活動を中心に、ボランティア活動、また各学校からのニュースなどを紹介するページです

課外授業のススメ!

最終回◎新庄市高校生ボランティアサークル『しずく』

新庄市高校生ボランティアサークルしずくは、現在1、2年生25人で活動しています。

活動は、主に市関連イベントの運営補助です。特に力を入れて活動したのは、茨城県高萩市との児童交流事業です。小学生の引率は不安なことばかりでしたが、事前に打ち合わせをし、メンバー同士お互いに協力することで、自分たち自身も活動を楽しみながら、小学生、高萩市の方々との交流が深められました。

今年度は、懇談会や研修会などにも積極的に参加し、地域に今私たちが出来ることとは何かを考えました。先月行われた最上地区ヤングボランティア交流会では、最上郡8市町村のボランティアサークルが集まりました。活動紹介からは、地域に根付いた活動からユニークな企

画まで様々な工夫が感じられ、とても良い刺激を受けました。また、コミュニケーションがいかに大切かということを確認しました。これまでの活動から学んだ事を踏まえ、これからも周りの方々への感謝の気持ちを忘れずに活動していきます。

代表 新庄南高校2年 佐藤 真穂



▲茨城県高萩市との児童交流事業に参加

奥山 思さん

黒坂 穂乃香さん

佐藤 真穂さん

林 佑香さん



▲最上地区ヤングボランティア交流会に参加

にこにこ子育て



Q 5歳の男児。少食で好き嫌いが多くなかなか食べてくれません。家族全員仕事をしており、みんな揃って食事をする機会が少ないことが原因でしょうか。食べることに関心がないようので心配です。

A 家族みんなで囲む食卓は、子どもの自立や社会性を育てることに、大きく影響していると言われてます。同じごはんでも、話しをし、楽しく食べることで食に対する関心も養われると思います。

ご家族皆さん仕事をされているとのこと、毎日三回食卓を囲むことは難しいと思いますが、せめて夕食だけでも一緒に食べる時間をつくるようにしてみたいかがでしょうか。

お子さんの話を聞いてあげることで、家族の一員として大切にされていることを感じ取り、気持ちも安定してくると思います。

全員が揃うのが難しい時は、誰か一人でも一緒にご飯を食べてくれる人が居ればいいですね。

新庄市地域
子育て支援センター
LINE@
はじめました。



ID: @tee7591w

LINEの友達追加から
「ID検索」または
「QRコード」で登録してください。



しんじょう図書委員会



今月の図書委員 新庄コアカレッジ介護福祉科
佐藤柚さん 井上恵里さん 佐藤大亮さん



私の一冊紹介

佐藤柚さん

『超訳 ニーチェの言葉』

この本は、1ページに1つずつニーチェの言葉と考えが書かれていて、好きな時にたまたま開いた1ページでも、とても心(気持ち)が前向きになるような言葉をかけてくれる本です。

井上恵里さん

『学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話』

この本は、感動することや励まされることがたくさん書かれています。「笑えて、泣けて、最後には自分自身も絶対無理にチャレンジしてみたいくなる」との大反響を得ている感動の実話小説です。

佐藤大亮さん

雑誌『SKI journal』

正しい滑り方のフォームも載っており、また、競技情報やスキーに関する情報が掲載されているので、知らなかった情報を知ることができる雑誌。自分も幼い頃からスキーをしており、大会などの役員もさせていただいたり、大会に出たりしています。

図書館インフォメーション

新庄コアカレッジ図書室

新庄コアカレッジでは、図書室での資料収集よりもインターネットによる資料収集が主になっていますが、国家資格である介護福祉士を養成する介護福祉科などでは、専門雑誌や専門テキストなどで、情報を得ています。

また、学生が出身高校に出向き、介護の専門性や魅力を伝える活動なども行っています。小学校や中学校にも介護の啓発活動をしていきたいと思っておりますので声をかけてください。



●市立図書館 今月の新着図書●

滅びの鐘	乾石 智子(新庄市出身)
お伊勢まいり(新・御宿かわせみ6)	平岩 弓枝
ムーンナイト・ダイバー	天童 荒太
異類婚姻譚(第154回芥川賞)	本谷有希子
大相撲力士名鑑 平成28年度	「相撲」編集部
広告チラシでつくる世界の飾り小物	あおきくこ
驚異のバクテリア(ニュートンムック)	ニュートンプレス
昭和ごはん	高橋 良枝
大人の脳トレ本	主婦の友社

一般書

キキに出会った人びと ~魔女の宅急便く特別編>~	角野 栄子
マンガがあるじゃないか(14歳の世渡り術)...	河出書房新社
かいけつトイレざむらい	片平 直樹
わたしのいえ	カーソン・エリス
かおりちゃんのマフラー(紙芝居)	内田麟太郎

児童書

わらすこアルバム

毎月、わらすこ広場などで行う催しや、子育て関連のイベントの様子を毎月お届けします。



▲なし団子かざり



▲豆まきごっこ



▲みんなで子育て応援団
「歌と絵本とリズム遊び」

「mog 知ることでつながるもがみの暮らし」
<http://moginfo.jp>

「Commune Aomushi」コミュニティアオムシ
<http://.com/shinjo.kyouryokutai>

「Gosalon」ゴサロFacebook
<https://www.facebook.com/shinjo.gosalon>

まず、どーも!

新庄市地域おこし協力隊通信 Final (ファイナル)

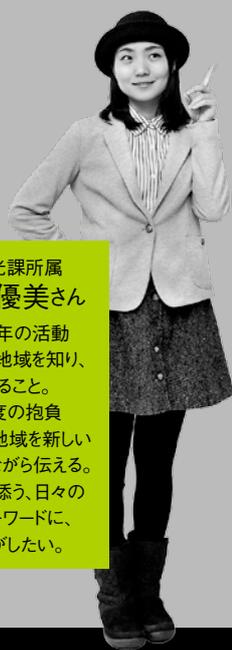
地域おこし協力隊 一年の活動を振り返って

どさどさ落ちてくる雪と格闘しながら、考えました。毎朝のように早起きをして、ご近所さんとあいさつを交わす。掃いたばかりのところへ次々降りつもる雪を振り返りながら黙々とスノーダンプを何往復もさせる。爆走する除雪車を、ウルトラマンにエールを送る少年のような気持ちで応援する。目が覚めて、窓の外に雪がなければ二度寝する喜びを味わう……。お駄賃ももらえず、褒められもせず、天から落ちてくる苦行を淡々と片づけなければならぬ、この運命共同体のような思いを皆に向けて抱くこと。それがこの二年間で僕が得た、新庄の「地域資源」です。

新庄に来て、早いもので一年半になります。その間「ふるさとプロデューサー」育成研修に参加しました。外から来た我々が、新庄をどのような街にしていきたいのか考える機会がありました。その際、忘れていけないことは住民目線です。これから色々なアイデアを具現化していく時も住民目線で進めていきたいと思えます。

先日「ナポレオンの村」でも有名な高野誠鮮氏にお会いした際、伺った思考の方向性について少し。
・できない理由を考えない(可能性を模索、構造的に考える)
・条件を外に出さない(予算、環境、上司のせいにならない)
・根本的な原因に対応する(委員会、会議開催だけの表面的な対策をしない)
・ダメ元でとにかくやってみる
・従来のルールを無視してみる(従前の方法で解決できたか?) etc...
「いつか自らに当てはめ考えたいと思います」。

GOSALON(ゴサロ)を開いてから、より多くの方とお話する機会が増え、改めて「場」の大切さを感じています。そこで何をするか、どう使うのかは如何様にも考えられ、それは新庄という場所でも一緒だと思います。「ほしい未来は自分たちでつくる」そのキーワードがあれば、自分たちの世界はちよつとずつ自分たちで楽しい街に変わっていきますよー!



商工観光課所属
吉野 優美さん
●この一年の活動
新庄・最上地域を知り、体験すること。
●来年度の抱負
新庄・最上地域を新しい観点を加えながら伝える。自然に寄り添う、日々の営みをキーワードに、場づくりがしたい。



商工観光課所属
渡邊 歩さん
●この一年の活動
新庄の情報発信や地域連携、コミュニティアオムシ・ゴサロの運営
●来年度の抱負
新庄にゲストハウスを立ち上げたいと思っています。ご協力よろしくお願いします。



農林課所属
大森 寿典さん
●この一年の活動
地元物産品の販売ルート開拓や駅弁などの新商品開発プロデュース。
●来年度の抱負
新庄の新商品や新名物料理の開発プロデュース・プロモーションと、街おこしができる組織の下地作りをしたい。



農林課所属
渡邊 悠樹さん
●この一年の活動
農業と新庄を知ること。
●来年度の抱負
地域おこし協力隊という立場を農業に役立てていきたい。

平成28年度、新庄地域おこし協力隊通信「まず、どーも」は不定期特集として掲載します。

3月は自殺対策強化月間

支えて守ろう「にころ」と「いのち」



新庄市では、平成25年までの10年間に122人の方が自らがかけがえのない命を絶っています。大切な人の心と命を守るため、私たち一人ひとりにもできることがあります。

身近な人に気付いてほしい

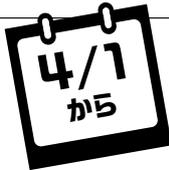
自殺は、いろいろな問題が複雑に絡み合っただけで心理的に追い込まれた末の死といえます。決して自由な意思や選択の結果ではありません。不眠や体調不良などのサインに、身近な人が気づくことが大切です。

あなたもぜひゲートキーパーに

悩んでいる人に気づいて声をかけ、話を聞いて必要な支援につなげ、温かく見守る人がゲートキーパーです。自殺を防ぐ大きな役割を果たします。

- ① **気づき。家族や仲間の変化に気づいて声をかけます**
いつもと様子が違うと思ったら、勇気を出して声をかけましょう。
- ② **傾聴。本人の気持ちを尊重し、耳を傾けます**
じっくり話を聞いてもらうことで気持ちが楽になります。安易に励ましたり、相手の考えを否定したりせず、しっかり受け止めて気持ちに寄り添うことが大切です。
- ③ **つなぎ。早めに専門家などに相談します**
悩んでいる人は自ら助けを求めることが難しい場合があります。相談窓口につなげる手助けも重要です。
- ④ **見守り。温かく寄り添いながらじっくりと見守ります**
相談先につないだあとも、相手に関心を持って温かく見守りましょう。

◎ゲートキーパーに特別な資格は必要ありません。また、市では養成講座を開催しています。詳しくは、健康課健康推進室へ。☎内線513～516



最上広域市町村圏事務組合よりお知らせ

紙類や小型家電などの無料回収を始めます

受付場所や受付品目は次の通りです

エコプラザもがみ (☎22-3838)
月～土 午前8時30分～午後4時受付

■回収品目

- ダンボール ○新聞紙 ○雑誌
- 古着 ○革製品

紙類は、種別ごとに紙ひもで縛ってください。著しく汚れていたり濡れているものは回収できません。



また古着や革製品は、糊付けされていないなど、再生利用可能なものに限りま

リサイクルプラザもがみ (☎32-2042)
日～金 午前8時30分～午後4時受付

■回収品目

- 携帯電話
- AV 機器(※1)
- カー用品(※2)
- PC 関連(※3)
- 趣味家電製品(※4)

個人情報が含まれるものは事前に消去してください。回収できるのは、家庭から排出されるものに限りま

す。電池やバッテリーは可能な限り抜き取ってください。なお、家電リサイクル対象品目(テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、衣類乾燥機)は回収できません。

左記品目の例

- ※1 CD プレーヤー、ビデオデッキ、ラジカセ、ヘッドホン、ミニコンボなど
- ※2 カーナビ、カーステレオ、ETC 車載ユニットなど
- ※3 ノートパソコン、デスクトップパソコン本体、プリンタ、ワープロ、キーボードなど
- ※4 デジタルカメラ、ビデオカメラ、ゲーム機など

◎詳しくは、各回収施設または最上広域市町村圏事務組合業務課へ。☎22-2674

ベビーショップミヤギ

正社員募集

125,000円～140,000円
勤務時間 10時～19時 (休憩1時間)

- ・ 社会保険完備
- ・ 交通費支給 (会社規定による)
- ・ 週休二日制
- ・ 褒賞制度あり
- ・ 賞与あり

※昨年9月にこらっせ新庄1階に移転しました！
移転に伴い

● 子供服販売員

子供服の接客販売、品出し及び検品など

急募!

販売経験が無くても大丈夫。スタッフが丁寧に教えるので楽しく働けます♪(経験者優遇)

※パートタイマー同時募集※
時給 730円・1日5～8時間
週3～5日程度(時間・日数応相談)



ベビーショップミヤギ 電話 22-0664
〒996-0027 新庄市大町4-33 こらっせ新庄1階

「ご協力ください」 障がい者用駐車場の適正利用

障がい者用駐車場は、車いすや杖を使用し、歩行が困難な方などが、自動車のドアを大きく開けて乗り降りできるようにつくられた駐車場です。

最近では、公共施設やショッピングセンターなどで障がい者用駐車場が整備されるようになり、したが、必要としない方々の利用により、このスペースを必要としている方々が利用できない場合があります。障がい者用駐車場利用のマナーアップにご理解とご協力をお願いします。

◎成人福祉課高齢障害支援室
☎内線548

後期高齢者医療制度 保険料率が変わります

後期高齢者医療制度の保険料率は、医療費などの推計を基に、

2年ごとに見直しを行っています。平成28・29年度の保険料率は、平成26・27年度と比べると医療費などの増加が見込まれることから、次のとおりに変更されます。

■保険料率 所得割率(所得に応じて負担していただく分を算定する際の率) / 7.84% ↓ 8.58% 均等割額(加入者が公平に負担していただく分) / 3万9500円 ↓ 4万1700円

◎健康課国保医療室 ☎内線517
人事院からのお知らせ
■国家公務員採用試験
●申込受付期間 ①総合職試験(院卒者試験・大卒程度試験) / 4月1日(金)午前9時~11日(月) ②一般職試験(大卒程度試験) / 4月8日(金)午前9時~20日(木)

※いずれもインターネットより申
今後新たに口座振替を申し込

し込みください
■一次試験日 ①5月22日(日) ②6月12日(日) ※詳しくは人事院ホームページをご確認ください。

◎人事院東北事務局
☎02222212022

国民年金からのお知らせ 平成28年度の国民年金保険料

平成28年度の保険料は月額16,260円となります。また、前納等による割引は次のとおりです。2年前納(口座振替のみ) 毎月納める場合より15,690円割引、1年前納(現金の場合) 3,460円割引、口座振替で4,090円割引、6ヶ月前納(現金の場合) 790円割引、口座振替で1,110円割引、口座振替による早割制度(通常保険料は翌月末に引き落とされますが、当月末に引き落とす方法で一月あたり50円割引)

◎詳しくは、市民課 ☎内線122、子育て推進課 ☎内線544・545、上下水道課 ☎23-6111へ。

市役所窓口の時間外開設のお知らせ

■とき 3月28日(月)~4月1日(金)午後7時まで 4月2日(土)・3日(日)午前9時~正午まで
■取扱業務(次の業務に限り対応します)
①市民課 住所の異動手続き(転入・転出・転居) / 個人番号通知カード・マイナンバーカード(個人番号カード)交付手続き
②子育て推進課 児童手当の手続き(児童手当を受給している人が転入・転出する場合) / 子育て支援医療証の交付手続き(中学校3年生までの児童・生徒、未就学児が転入・転出する場合)
③上下水道課 水道の開栓・閉栓
※上下水道課の業務は上下水道庁舎で行います。

◆◆◆ご注意ください◆◆◆
●住所異動には、運転免許証など本人確認資料・印鑑・個人番号通知カード・マイナンバーカードをお持ちください。カードに新しい住所を記載します。
●個人番号通知カードの受けとりは運転免許証など本人確認資料と印鑑をお持ちください。
●マイナンバーカードの受けとりは市役所からお送りしました交付通知書と通知書の裏面の書類をお持ちください。
●各種届出を本人と同一世帯以外の方が行う場合は、委任状が必要になる場合があります。
●上記の「取扱業務」以外は、後日あらためて来庁いただくことになります。事務取扱時間などを事前に確認してください。

む場合や振替内容を変更する場合は、手続きの内容や期日について直接年金事務所にお問い合わせください。

◎新庄年金事務所 ☎22-2050
市民課 ☎内線133・134

鮭川村営バス「羽根沢~新庄線」 増便のお知らせ

新庄市内(県立病院前、新庄駅前、仲町、河原町、北高口、西山、あたご町)を通る鮭川村営バスが、4月1日から増便されます。詳細はお問い合わせください。

◎鮭川村住民税務課住民生活係
☎55-2111

山交バス 「ダイヤ改正」のお知らせ

山交バス株式会社運行の「新庄~仙台線」「県立病院~肘折線」「県立病院~金山線」のダイヤが4月1日より改正されます。詳細は左記までお問い合わせください。

◎山交バス株式会社新庄営業所
☎22-2040

入居者募集 市営住宅入居者募集

■募集住宅名:戸数 ①玉の木団地1戸 ②小松室団地1戸
■家賃 ①12,400円~18,400円 ②20,100円~30,000円 ■申込資格 次のいずれにも該当する方・現在住宅に困

新規募集 ご夫婦で 友人同士で いつまでも若々しく健康で
見学自由 無料体験レッスン実施中
鶴岡教室 (火・木・土) TEL 0235(22)3585
新庄教室 (月・水・金) TEL 0233(29)2812
※レッスン時間は相談に応じます。
林田ダンススクール 経営・指導 林田 肇尚
住所: 鶴岡市昭和町 2-15 (鶴岡教室)

祝 卒入学!
お子さんの大切な記録は、このマークの信頼ある写真館で残しましょう。

サービス期間 4/20 まで

戸田写真館 NTT前 ☎221381	杉山写真館 大手幼稚園向い ☎224159	写真のマルイ 大手郵便局隣 ☎22246	アルキスタジオ 市役所前 ☎231753	三河写真館 石川町雲の里情報館通り ☎230376
--------------------------	-----------------------------	----------------------------	----------------------------	---------------------------------

催しなど

NHK山形放送開局80周年・文化会館開館35周年記念「新・BS日本のうた」公開収録のご案内

- とき 4月28日(木)午後6時40分～8時40分 ※開場午後6時
 - ところ 市民文化会館大ホール
 - 出演 五木ひろし、工藤あやの、清水博正、原田悠里、福田こうへい、松原健之、水森かおり、三山ひろし、山川豊ほか
 - 入場料 無料 ※要申し込み
 - 申込方法 往復はがきの「往信用裏面」に郵便番号・住所・名前・電話番号、「返信用表面」に郵便番号・住所・名前を明記の上、〒996-0085 新庄市堀端町4-67 新庄市民文化会館 NHK「新・BS日本のうた」係まで郵送ください。 ※応募多数の場合は抽選となります。
 - 申込締切 3月24日(木)必着
 - 詳しくは、市民文化会館備え付けのチラシまたはNHK山形放送ホームページをご覧ください。
- ◎詳しくは、市民文化会館へ。 ☎22-7029

平成28年度日本語教室のご案内

- 対象 日常会話を学びたい外国出身の人
 - とき 4月21日(木)午後6時30分～8時30分 毎週木曜日(全25回)
 - ところ 市民プラザ
 - 受講料 2,000円(年会費) 別途教科書料
- ◎詳しくは、市民プラザへ。 ☎22-4200

産直まゆの郷 「日節句祭」

- とき 3月27日(日)午前9時～午後6時
 - ところ 産直まゆの郷
 - 内容 旬の野菜や花、農産物などの販売。大好評の焼きおにぎり屋台もあります。 ※先着200人に花の苗プレゼント
- ◎詳しくは、産直まゆの郷へ。 ☎23-5007

春休みプラネタリウム一般公開

- 対象 最上管内の年中児以上 ※ただし、小学校低学年以下は保護者同伴
 - とき 3月24日(木)・25日(金)午後4時～4時45分 / 6時30分～7時15分
 - ところ 教育研究センター
 - 内容 ①今夜の星空 ②ライブラリー「宇宙にいたい」、「よもやま学園天文部」
 - 申し込み 3月18日(金)より電話で受付開始
 - 入場料 無料 ※各回とも先着40人
- ◎詳しくは、教育研究センターへ。 ☎32-1888

ネットワーク農縁・佐藤

☎090-4477-2013

- とき 3月26日(土)午後1時30分から
- ところ 山屋セミナーハウス
- テーマ 「ドキュメンタリー映画と山形」
- 講師 高橋卓也氏(山形国際ドキュメンタリー映画祭事務局長)、結城登美雄氏(民俗研究家)
- 受講料 1,000円(資料代)

分々4時

●とき 3月17日(木)午後1時30分

●ところ 最上総合支

弁護士による住まいに関する無料法律相談

◎自衛隊新庄地域事務所 ☎22-5057

- 自衛隊新庄地域事務所 ☎22-5057
- 申込締切 各試験日の前日まで
- 試験会場 神町駐屯地
- 試験日 3月19日(土)・26日(土)
- 応募資格 18歳以上27歳未満
- 試験日 3月19日(土)・26日(土)

第6回「雪調」こまなぶ講座

受講者募集

◎都市整備課建築住宅室 ☎内線522-524

- とき 3月26日(土)午後1時30分から
- ところ 山屋セミナーハウス
- テーマ 「ドキュメンタリー映画と山形」
- 講師 高橋卓也氏(山形国際ドキュメンタリー映画祭事務局長)、結城登美雄氏(民俗研究家)
- 受講料 1,000円(資料代)

参加者募集 中国台湾料理教室

参加者募集

◎事務局 笹 ☎22-2086

- とき 3月24日(木)午前の部 / 午11時から 午後の部 / 午後6時から
- ところ 市民プラザ調理室
- 講師 笹美知子氏
- 材料費 2,500円
- 申込締切 3月21日(月)

自衛官候補生募集(男子)

平和を仕事にする

◎事務局 笹 ☎22-2086

- 自衛隊新庄地域事務所 ☎22-5057
- 申込締切 各試験日の前日まで
- 試験会場 神町駐屯地
- 試験日 3月19日(土)・26日(土)
- 応募資格 18歳以上27歳未満
- 試験日 3月19日(土)・26日(土)

庁5階 505会議室

- 相談員 山形県弁護士会会員 弁護士
- 申込方法 相談日前日までに電話で ※先着4人

◎原管住宅指定管理者(株)西王不動産(最上事務所) ☎23-3116

お気軽にご参加ください

健康アップウォーキング教室

◎事務局 三原 ☎090-5597-3109

- とき 4月5日(火)午前10時～正午 ※通年毎週火曜日開催
- ところ 新庄駅前ふれあい広場
- 階会議室
- 年会費 3,000円(別途スポーツ安全保険料)
- 講師 スポーツ指導員・体力測定判定員・ウォーキング指導員など

◎事務局 三原 ☎090-5597-3109

テーマは歴史再発見 平成28年度新庄復興明倫堂講座

◎事務局 三原 ☎090-5597-3109

- とき 5月13日 / 馬
- 内容 ①5月13日 / 馬

- の歴史を語る ②6月10日 / 野
- 外研修 ③7月8日 / 戸沢家の歴史を語る ④9月9日 / 新庄人物伝 ⑤10月14日 / 野外研修
- ⑥11月11日 / 受講生による発表 ※いずれも金曜日
- ところ ふるさと歴史センターほか
- 受講料 1,500円(野外研修は実費)
- 申込締切 3月25日(金) ※先着50人、電話で受講希望者本人がご連絡ください。
- ◎ふるさと歴史センター ☎22-2188

運転免許証 自主返納がしやすくなりました

3月1日より最寄の交番・駐在所での手続きが可能になったほか(事前申込が必要)、ご家族などの代理人による申請手続きも出来るようになりました(警察署のみ)。受付時間や詳細については、お問い合わせください。

◎新庄警察署 ☎22-0110

最上地域初の女性弁護士にお気軽にご相談ください

新庄ひまわり基金法律事務所

<破産・過払い金> 債務整理初回相談無料
離婚・相続・交通事故・その他法律相談など
法テラス無料相談取扱あり

山形県弁護士会所属 〒996-0024 新庄市多門町2-7ネパールビル2階
弁護士 神永夕貴 ☎0233-28-7062

土・日 営業

カイセイ デイサービス

「お泊り」できます

栄養士の献立による 庭を見ながら リラクゼーション
美味しい食事 お風呂 ウォーターベット
マッサージ

新庄市末広町7-4 (荘内銀行新庄南支店あと) ☎29-2912



しんじょう広報部

くじら餅隊がゆく

Vol.6 くじら餅を訪ねる

チーム ONE!

新庄南高校 下妻 楓/本間 栄華
新庄東高校 今田 乃亜/田中 麻衣
神室産業高校 今田せいな



くじら餅は、江戸時代を代表する料理レシピ集である「古今名物御前菓子秘伝抄」にも登場する、れっきとした京菓子ですが、今では、ここ新庄をはじめとした山形県の一部と青森県などでしか作られていません。

新庄の人はご存知だと思いますが、くじら餅に鯨肉は入っていません。くじら餅の名前の由来は諸説あって、「切り口が鯨の肉のようだったから」や『鯨みたいに大きい餅だったから』や「日持ちがいいので、久しく持つ良い餅」という意味で久持良(くじら)餅と名付けられたなど、さまざまな説があるようです。

今月は、「新庄を代表するこのお菓子を、全国的に有名にしたい」と立ち上がった、八向中学校のプロジェクトを紹介します。

八向中学校くじら餅プロジェクト

～新庄パブリックリレーションズ大作戦～



▲生徒が開発したくじら餅レシピ集



▲くじら餅ダンスを一緒に踊る



▲プロジェクトメンバーの皆さん

八向中学校の2学年では、総合学習の授業で地元の名産品「くじら餅」を学んだことをきっかけに、くじら餅をアピールするプロジェクトが立ち上がりました。

今回取材に応じてくれた、斉藤颯太さん、横山友美さん、斎藤勇汰さん、奥山麗南さん、坂本翔也さん、沼澤千絢さんの6人をはじめ、クラスの生徒20人がそれぞれ、「ポスター班」や「試食班」、「CM班」などに分かれ、役割分担をしながら検討を重ねてきたそうです。

そして、修学旅行では、東京銀座にある山形県のアンテナショップ「おいしい山形プラザ」前で、新庄市のピーアー

ルと併せて、くじら餅の試食会を行ってきたそうです。道行く東京の人に声をかけるのはとても緊張したようですが、みなさんに「おいしい」と好評だったそうです。

今後、プロジェクトでは、味覚まつりや産業まつりでの実演販売を目指していくとのことでした。

修学旅行というと、「行く場所のことを知る」という目的が多いように感じますが、逆に、行った先に地元を売り込むという八向中学校の取り組みにとっても感動しました。私たちも新庄のピーアーを担う一員として、負けていたらいけません。



本文にモリサワユニバーサルフォントを使用しています。